

高校生ICT Conference in 神奈川  
ネットトラブル! どうする? 【予防】と【対策】  
～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

高校生の声を政府に届けよう!  
アンケート集計

熟議参加人数

熟議参加生徒 53人  
見学者 52人 (教員・教育関係者・その他)  
合計: 105人

アンケート回収数

熟議参加生徒 47人  
教員 12人  
保護者 0人  
大学生 3人  
会社員 2人  
その他 0人  
合計: 64人 (回収率 60.9%)

全員

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	12
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	47
5	大学生	3
6	研究者	0
7	会社員	2
8	その他	0
	回答なし	0
	合計	64

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	47
2	ファシリテーターとして	2
3	サポート役として	0
4	書記として	2
5	見学	13
	回答なし	0
	合計	64

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	25
2	まあ満足	31
3	どちらともいえない	5
4	やや不満足	1
5	とても不満足	0
	回答なし	2
	合計	64

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	28
2	ややあった	25
3	あまりなかった	5
4	まったくなかった	0
	回答なし	6
	合計	64

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

もともと知っていたこともありましたが、知らないこともあったので、そこが新鮮でした。
トラブルの事例や多くの対策がわかった。
グループによって話し合いの進め方や着目の仕方、視点もちょっとずつ違うなと感じました。
ネットも現実も同じだという考え方に気づかされました。ネットが身近な社会で生きているので、これから誰でもSNSを使用できるようになっていくにあわせて、社会も変わる必要があること。
他校の意見
自分では気づかないサイン
自分での限界と自治体の協力が求められるということ。
話す内容を考えてから話さないとまずいなと感じました。
SNSのトラブルの詳しい内容、どう対処すれば良いかを学びました。
加害者、被害者の視点など、考えが事業者講演に大いに影響されている。
自分にも相手にも知らない部分がある意見が多かった。
どんな問題であっても、その人自身の行動次第で防げる可能性があるし、解決するにはその人の理解が必要。
自分が考えていることを伝える事の難しさ
話し合うと、初めて会った人とも（だからこそ？）良い意見が売られる事がわかりました。また、グリーの方のお話はすごく面白かったです。
SNSでのトラブル・予防について、今まで知らなかった点がわかりました。
ネットトラブルの事がよくわかりました。ネットは恐ろしいものだと思います。
班で考えていること、伝えたい事は、どの班も考えは同じだと思った。
身近な所にネットトラブルは存在する。

## 全員

インターネットを使う人々には色々な考え方の人がいるのだなと思った。

全員

今回は高校生の意見のみを聞くことができましたが、他の世代の意見も聞きたいと思いました。
まとめる技術は大切だと思った。
ネット社会で実際に起きていることがわかった。
色々な人がいて、聞いているだけで楽しかった。
広い視野で見て、問題の共通点などを見つけることは大切。
SNSの問題は身近で多いものだと感じた。
意見の幅のバランス
一人一人それぞれの理解度や考えがあり、自分では考えないことを聞くことができました。
ネットも日常も同じと聞いて、確かにそうだなと思いました。昔から歩き〇〇みたいのがあったという事を聞いて、今に始まったことじゃないと気づきました。
大体のネットの問題が自分のせいで起きていること
問題解決に向けて、様々な角度から解決策を出す事の楽しさを学べました。
同年代の高校生なのに、みんなしっかりしていて、自分も色々な意見を持った人になりたい。
講義の内容とほぼ被るというか、全く同じことがあり、目新しさもなく、つまらなく感じました。講義は熟議の後の方が良いと思う。
グループ作業の大変さ
前回の自分の強引さ
「予防」「対策」について学べた。自分の意見がちゃんと言えらようになっていたことに気づいた。
ネットのトラブルは何もネットが悪いというわけではないということ。
利用者一人一人が対策を考えたり、知識をつけることでトラブルを限りなく減らすことができる。
考える事が人それぞれだということがよく感じられた。
短時間で作業をして、話をまとめなければいけないのはとても大変でした。しかし、他の高校のルール規定を知れて勉強になりました。
インターネットだけにトラブルの原因があるのではなく、人にも原因があるということ。
自分たちで注意できることが多かった。
今の高校生の発言力
色々なトラブルがあった
高校生が意見を積み上げ、発表の形を作ることは改めて大変だと思った。
無線マイクは混線しやすいので、発表の時は有線マイクの方がよい。冒頭の省庁の方々のスピーチが後方は全く聞こえなかった。
グループにより議論の方向性、やり方が違った。
高校生にとってSNSは生活の一部になっていて、大人が想像する以上に多くのことを経験していることがわかりました。ネットに接することが低年齢しているのもっと早い段階にしていくと良いと思いました。
目的が不明瞭
グループ熟議の中間に各グループの議論の状況を一言ずつ話してもらえると良いと思います。
高校生たちが、自分たちの実体験を基にSNSのトラブルについて考えるのはとても良いこと。さらにソフトバンクの会社の人が参加することで、高校生たちも新たな視点を手に入れることができたのではないかなと思う。
ファシリテーターが全面的に司会をしてまとめているグループと、高校生が主に話をまとめていくグループがあり、後者がよいと思った。
スマホを触りすぎているから、スマホ依存というのはおかしいという事。
1グループの人数が若干多いかなと感じました。積極的に参加する生徒がより増えてほしいです。
考えをまとめる、深めるには時間が必要
高校生がフィルタリングの使用に前向きだったこと

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われませんか？

1 積極的に活かしたい	38
2 機会があれば	21
3 どちらともいえない	1
4 あまり思わない	0
5 どう活用すれば良いかわからない	1
回答なし	3
合計	64

全員

7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思いましたか？

フィルタリングの設定
違う場所での話し合いをしていきたい。
一日で発表までしたのは初めてだったので、今後どのような議題かはわからないけれど、一日で完成させる何かをやりたい。
今回話し合った内容を学校の生徒に広めたい。
教職
学校でICTの延長戦をしたい
誰かと熟議がしたい
1つのテーマについて、色々な人と話し合うことをもっとやりたいと思いました。
SNSを正しく扱いたいのと、プレゼンテーションの技術を活用したいです。
議論→まとめ→発表という流れのあるイベントにもっと参加したい。
パワーポイント
他の会議にも参加したい
今回SNSでの対話について考え、自分が始めることから良い動きが生まれると信じられるようになりました。実践していきたいです。
話し言葉や書き言葉を区別して使用する。
よりたくさん知識をつける
今の自分のネットに対する取り組みを考え直したい。
悪質なサイトや軽はずみな行為に注意していきたいです。
セキュリティ管理をしっかりやっていきたい。
部会などでの発言、情報の管理。
今回話し合った自分たちにできることをやっていきたい。
言いたいことをはっきり決めてディベートなどをしたい。
初対面の方たちと意見を交換したりする場にもっと参加したいと思った。
情報系のことに活かす。
話し合い
もっと自分の行動を考えからし、対面を重視したいです。
今日聞いたこと、話し合ったことを学校の皆にも教えたり、聞いたりしていきたいです。
学校に今回の参加者の考えを伝えたい。
ICT Conferenceのような意見を出せるような討議に参加したいと思いました。
今日考えた予防策などを広めていきたいし、実際使われるようになってほしい。
もっと大きな視点で考えようという気持ちになった。
同じような会議、リーダーとしてはどうあるべきか？
部活の大会でこのプレゼン力を活かしたい。
まずは家に帰ってセキュリティを見直したい。
学校でも色々なテーマで熟議を行うことで問題に対して考える事をしたい。
私の高校では会議をよく開くので、煮詰まらない時にはこういった形で進めていきたいです。
自分でフィルターの設定を確認しようと思った。
自分なりの解決策を探したい
色々な事
テーマの対策について考える事
もっと多くの学校に参加してもらい、一緒に考えてもらいたい。
本校内の生徒活動グループ内で実施予定です。
授業中でのディスカッション、炎上時の対応について
部活等での情報整理の際に今回のまとめ方、模造紙、ふせんを使ってやってみた。
私の勤務校では、ネットに関する講演を外部の方をお願いしておりますが、本日のようなグループでワークショップ形式のものも効果的だなと感じました。
顔文字の一覧とその言葉の表
クラスなどでも意見を出し合い、身近な問題として考えさせたい
ICTに限らず、社会にあるあらゆる問題に目を向け、高校生たちが考えられる時間を多く設けていきたい。
自分の勤務校でもこのような話し合いをさせてみたいと思った。
（熟議の）結果を広めていきたい。発表を不特定多数の人に、より見てほしい。

全員

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

学校などでの講演会の実施など、教育活動をしている。もっと広めたい。
「笑」という言葉の大事さ
個人の意識を変えるためには、まず、自治体の力が必要だと思う。
・SNS、スマホ、ネットの使用を免許制にする。・炎上体験などを学校、企業で行う。・写真などを投稿する際、「写っている人の了承はありますか？」などのメッセージを表示する。・トラブルが起きた時に相談できる機関といつでもコンタクトがとれるよう「機種に予め入っているようにする」「LINEなどの友達に必ず予め入っているようにする」など。
第三者の大切さ。笑のニュアンス
発表の場では、これまで考えたことが伝えきれませんでした。時間の不足も原因でしたが、もっと考えの大事なポイントを早く絞り込む必要があるなと思われました。
3分は短いかもしれない。
机の周りのいすが遠くて立たないと話し合えなかった。
生徒会として学校内のマナーについて、海外に学校を建てるプロジェクトをしています。今後ネットについても校内で話し合いができればと思います。
私たちはSNS防犯ボランティアというものを行っています。具体的にはSNSの利点や欠点を面白く纏めたビデオを作成し、新中1や小学生に見せています。SNSは発展している一方、問題も増えています。それに対してこうしなさいと講義したってつまらない感じ、あまり話を聞かない人が多いと思います。なので、わかりやすく親しみやすく小さい子でも楽しめるものを作っています。
自分の活動は主にプログラミングしてます。
自分たちだけでなく、国や企業が対策を考えて行う必要もあるとかがえました。
プログラミング教育の足りなさを日々感じています。小学生には導入されるということですが、中高生にはとても必要ですので、もっと増やすべきではと思っています。
周りの班に比べて、ファシリテーターの方が機能していなかったように思えます。沈黙が続いてしまったり、話が脱線してしまったときは、ファシリテーターの方がまとめるべきではないのでしょうか。
フィルターをかけることを義務化することはむずかしいのでしょうか？
中・高生によるサイバー防犯活動をしています。子供たちの方が大人より問題について当事者意識をもってきます。せっかく熟議をしたら現実に取り組んでほしいです。そこを留意してあげるのが大人の役目で一番労力が必要です。
見学ですが、先生方向けの講座を行うために団体を立ち上げました。

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	37
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	24
3	あまり良い取り組みとは思えない	1
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
	回答なし	2
	合計	64

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。（○はひとつだけ）

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	29
2	まあそう思う	25
3	あまりそう思わない	6
4	まったくそう思わない	3
	回答なし	1
	合計	64

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	20
2	まあそう思う	20
3	あまりそう思わない	18
4	まったくそう思わない	5
	回答なし	1
	合計	64

全員

10-3.ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	25
2	まあそう思う	28
3	あまりそう思わない	6
4	まったくそう思わない	4
	回答なし	1
	合計	64

10-4.興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	42
2	まあそう思う	18
3	あまりそう思わない	3
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	1
	合計	64

10-5.内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	37
2	まあそう思う	26
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	1
	合計	64

10-6.ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	20
2	まあそう思う	28
3	あまりそう思わない	13
4	まったくそう思わない	2
	回答なし	1
	合計	64

## 高校生のみ

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	0
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	47
5	大学生	0
6	研究者	0
7	会社員	0
8	その他	0
	回答なし	0
	合計	47

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	47
2	ファシリテーターとして	0
3	サポート役として	0
4	書記として	0
5	見学	0
	回答なし	0
	合計	47

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	18
2	まあ満足	24
3	どちらともいえない	4
4	やや不満足	0
5	とても不満足	0
	回答なし	1
	合計	47

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	22
2	ややあった	18
3	あまりなかった	5
4	まったくなかった	0
	回答なし	2
	合計	47

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

もともと知っていたこともありましたが、知らないこともあったので、そこが新鮮でした。
トラブルの事例や多くの対策がわかった。
グループによって話し合いの進め方や着目の仕方、視点もちょっとずつ違うなと感じました。
ネットも現実も同じだという考え方に気づかされました。ネットが身近な社会で生きているので。
これから誰でもSNSを使用できるようになっていくにあわせて、社会も変わる必要があること。
他校の意見
自分では気づかないサイン
自分での限界と自治体の協力が求められるということ。
話す内容を考えてから話さないとまずいなと感じました。
SNSのトラブルの詳しい内容、どう対処すれば良いかを学びました。
加害者、被害者の視点など、考えが事業者講演に大いに影響されている。
自分にも相手にも知らない部分がある意見が多かった。
どんな問題であっても、その人自身の行動次第で防げる可能性があるし、解決するにはその人の理解が必要。
自分が考えていることを伝える事の難しさ
話し合うと、初めて会った人とも（だからこそ？）良い意見が売られる事がわかりました。また、グリーの方のお話はすごく面白かったです。
SNSでのトラブル・予防について、今まで知らなかった点がわかりました。



## 高校生のみ

ネットトラブルの事がよくわかりました。ネットは恐ろしいものだと思います。
班で考えていること、伝えたい事は、どの班も考えは同じだと思った。
身近な所にネットトラブルは存在する。
インターネットを使う人々には色々な考え方の人がいるのだなと思った。
今回は高校生の意見のみを聞くことができましたが、他の世代の意見も聞きたいなと思いました。
まとめる技術は大切だと思った。
ネット社会で実際に起きていることがわかった。
色々な人がいて、聞いているだけで楽しかった。
広い視野で見て、問題の共通点などを見つけることは大切。
SNSの問題は身近で多いものだと感じた。
意見の幅のバランス
一人一人それぞれの理解度や考えがあり、自分では考えないことを聞くことができました。
ネットも日常も同じと聞いて、確かにそうだなと思いました。昔から歩き〇〇みたいのがあったという事を聞いて、今に始まったことじゃないと気づきました。
大体のネットの問題が自分のせいで起きていること
問題解決に向けて、様々な角度から解決策を出す事の楽しさを学びました。
同年代の高校生なのに、みんなしっかりしていて、自分も色々な意見を持った人になりたい。
講義の内容とほぼ被るというか、全く同じことがあり、目新しさもなく、つまらなく感じました。講義は熟議の後の方が良いと思う。
グループ作業の大変さ
前回の自分の強引さ
「予防」「対策」について学べた。自分の意見がちゃんと言えらようになっていたことに気づいた。
ネットのトラブルは何もネットが悪いというわけではないということ。
利用者一人一人が対策を考えたり、知識をつけることでトラブルを限りなく減らすことができる。
考える事が人それぞれだということがよく感じられた。
短時間で作業をして、話をまとめなければいけないのはとても大変でした。しかし、他の高校のルール規定を知れて勉強になりました。
インターネットだけにトラブルの原因があるのではなく、人にも原因があるということ。
自分たちで注意できることが多かった。
今の高校生の発言力
色々なトラブルがあった

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1 積極的に活かしたい	28
2 機会があれば	17
3 どちらともいえない	1
4 あまり思わない	0
5 どう活用すれば良いか分からない	1
回答なし	0
合計	47

## 高校生のみ

### 7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思いましたか？

フィルタリングの設定
違う場所での話し合いをしていきたい。
一日で発表までしたのは初めてだったので、今後どのような議題かはわからないけれど、一日で完成させる何かをやりたい。
今回話し合った内容を学校の生徒に広めたい。
教職
学校でICTの延長戦をしたい
誰かと熟議がしたい
1つのテーマについて、色んな人と話し合うことをもっとやりたいと思いました。
SNSを正しく扱いたいのと、プレゼンテーションの技術を活用したいです。
議論→まとめ→発表という流れのあるイベントにもっと参加したい。
パワーポイント
他の会議にも参加したい
今回SNSでの対話について考え、自分が始めることから良い動きが生まれると信じられるようになりました。実践していきたいです。
話し言葉や書き言葉を区別して使用する。
よりたくさん知識をつける
今の自分のネットに対する取り組みを考え直したい。
悪質なサイトや軽はずみな行為に注意していきたいです。
セキュリティ管理をしっかりとやっていきたい。
部会などでの発言、情報の管理。
今回話し合った自分たちにできることをやっていきたい。
言いたいことをはっきり決めてディベートなどをしたい。
初対面の方たちと意見を交換したりする場にもっと参加したいと思った。
情報系のことに活かす。
話し合い
もっと自分の行動を考えからし、対面を重視したいです。
今日聞いたこと、話し合ったことを学校の皆にも教えたり、聞いたりしていきたいです。
学校に今回の参加者の考えを伝えたい。
ICT Conferenceのような意見を出せるような討議に参加したいと思いました。
今日考えた予防策などを広めていきたいし、実際使われるようになってほしい。
もっと大きな視点で考えようという気持ちになった。
同じような会議、リーダーとしてはどうあるべきか？
部活の大会でこのプレゼン力を活かしたい。
まずは家に帰ってセキュリティを見直したい。
学校でも色んなテーマで熟議を行うことで問題に対して考える事をしたい。
私の高校では会議をよく開くので、煮詰まらない時にはこういった形で進めていきたいです。
自分でフィルターの設定を確認しようと思った。
自分なりの解決策を探したい
色んな事
テーマの対策について考える事

## 高校生のみ

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

個人の意識を変えるためには、まず、自治体の力が必要だと思う。
・SNS、スマホ、ネットの使用を免許制にする。・炎上体験などを学校、企業で行う。・写真などを投稿する際、「写っている人の了承はありますか？」などのメッセージを表示する。・トラブルが起きた時に相談できる機関いつでもコンタクトがとれるよう「機種に予め入っているようにする」「LINEなどの友達に必ず予め入っているようにする」など。
第三者の大切さ。笑のニュアンス
発表の場では、これまで考えたことが伝えきれませんでした。時間の不足も原因でしたが、もっと考えの大事なポイントを早く絞り込む必要があるなと思われました。
3分は短いかもしれない。
机の周りのいすが遠くて立たないと話し合えなかった。
生徒会として学校内のマナーについて、海外に学校を建てるプロジェクトをしています。今後ネットについても校内で話し合いができればと思います。
私たちはSNS防犯ボランティアというものを行っています。具体的にはSNSの利点や欠点を面白く纏めたビデオを作成し、新中1や小学生に見せています。SNSは発展している一方、問題も増えています。それに対してごうしなさいと講義したってつまらない感じ、あまり話を聞かない人が多いと思います。なので、わかりやすく親しみやすく小さい子でも楽しめるものを作っています。
自分の活動は主にプログラミングしてます。
自分たちだけでなく、国や企業が対策を考えて行う必要もあるとかがえました。
プログラミング教育の足りなさを日々感じています。小学生には導入されるということですが、中学生にはとても必要ですので、もっと増やすべきではと思っています。
周りの班に比べて、ファシリテーターの方が機能していなかったように思えます。沈黙が続いてしまったり、話が脱線してしまったときは、ファシリテーターの方がまとめるべきではないのでしょうか。
フィルターをかけることを義務化することはむずかしいのでしょうか？

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	24
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	21
3	あまり良い取り組みとは思えない	1
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
	回答なし	1
	合計	47

高校生のみ

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。(○はひとつだけ)

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	17
2	まあそう思う	21
3	あまりそう思わない	6
4	まったくそう思わない	3
	回答なし	0
	合計	47

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	11
2	まあそう思う	14
3	あまりそう思わない	17
4	まったくそう思わない	5
	回答なし	0
	合計	47

10-3. ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	14
2	まあそう思う	23
3	あまりそう思わない	6
4	まったくそう思わない	4
	回答なし	0
	合計	47

10-4. 興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	32
2	まあそう思う	12
3	あまりそう思わない	3
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	47

10-5. 内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	31
2	まあそう思う	16
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	47

10-6. ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	16
2	まあそう思う	22
3	あまりそう思わない	7
4	まったくそう思わない	2
	回答なし	0
	合計	47